



Be fearless ~伝統と共に煌めく未来へ~

当たり前のことが、当たり前にきちんとできる

皆さんは、本校に在籍中、法的に成人と見なされる年齢に達します。ここでの3年間の学びを通して、教養や礼儀・マナーを身に付けた立派な大人として、いずれ社会、地域、職場において通用する、認められる人間に成長していきましょう。

そのためにも、当たり前のことが当たり前にできるようになることが重要です。

あいさつ、掃除は当たり前中の当たり前です。毎日の学校生活の中で、きちんとできていますか。日頃からできていないと、突然できるようにはなりません。日々の生活の中で、意識して行っていくことです。

相手に届く、伝わるように大きい声で挨拶し、心を磨くように一生懸命掃いて拭く、草をとる。

当たり前のことだからこそ、単純で簡単、誰もが容易にできそうですが、そうでもなく、その人の人間性が一番表面化します。当たり前のことを当たり前にきちんとして、自分を磨き高めていきましょう。誰からも信頼され、頼りにされ、評価され、将来がより明るく開けいくことでしょう。

教養：学問、知識などによって養われた品位。 **教育、勉学**などによって蓄えられた能力、知識です。

インターネットは便利、しかし注意が必要

ウェブサイトやSNSは大変便利で、何かを調べたり探したりする上で必要不可欠です。しかし、その情報だけを頼りにしていると、視野の偏狭に陥ったり、引いては自己肥大、万能感を抱き、自分が思うことが絶対で自分の思いや考えと異なる多様な物の見方や捉え方を受容することが困難になる危険性があります。

なぜそのようなのか。コンピュータはアルゴリズムによって、検索者・利用者個人の検索履歴やクリック履歴を分析し学習することで、個々のユーザーにとって、望むと望まざるとにかかわらず見たい情報が優先的に表示され、利用者の観点に合わない情報からは隔離される状況になるからです。要は自分にとって、都合が良い、おもしろい情報だけが入ってくる状況になる恐れが大きいということです。

自分の考え方の癖や嗜好を十分理解するとともに、反対の考え方や自分の気持ちにそぐわない意見にも目を向け、聞く耳を持つことが重要です。

アルゴリズム：直訳で「算法」や「問題を解く手段」という意味を持つ言葉です。
特定の問題や課題を解決する手順や計算方法、処理方法を指します。

品、品位、品格、人格が大事

私が20代の真ん中あたりで、ある本を読んでいて「粗にして野だが、卑ではない」という言葉に出会い深く感銘を受けました。78歳で国鉄総裁を引き受けられた石田礼助氏のものです。意味は、「言葉がぶっきらぼうで、行動が荒っぽくても、決して卑しい行いや態度、うそや卑怯な行動をしない、とらない。」です。

よりよい人格を考えた時、やはり品が大事だと思います。

【石田礼助（石田禮助）（1886-1978）】

明治生まれの彼は、東京高等商業学校（現・一橋大学）を卒業後、超エリートとして三井物産に35年勤務。その間、シアトル、ボンベイ、大連、カルカッタ、ニューヨークの各支店長などを歴任するとともに、欧米流の合理的経営手腕を発揮して素晴らしい業績をあげ副社長まで上り詰めた。1963年、78歳の高齢で、何ひとつ権限のない仕事と言われ誰もが敬遠した不遇のポスト、国鉄総裁を引き受けた。そして、6年間身を挺して国鉄改革を進めた。

人格・品格が最後にはものをいう

品を使った言葉は下のような漢字があります。どの漢字も優れたいい意味を表している2字熟語です。皆さんも耳にした言葉がいくつかあると思います。わからないものについては、辞書等で調べてみましょう。

自分の人格を品格のあるものにするには、どうすべきか、なかなか一朝一夕にはできませんが、正しいもの、美しいもの、輝くもの、真実、誠実、そうしたものにあこがれたり、めざしたりして、自分を高めようとするのが大事です。

一品 別品 絶品 逸品 氣品 上品 佳品

心を育み、脳を活性化する読書

下に紹介する物語は、令和6年度の学校便り5月号に紹介した「和菓子のアン」の続きです。1作目はほのぼのとした内容でしたが、シリーズ2作目となる「アンと青春」は少し悩ましい内容です。このシリーズは、カナダの小説家モンゴメリの「赤毛のアン」シリーズを想起させます。なぜならタイトルが似ているためです。

親しみやすく、日常生活を舞台にしている面も似ていますし、人付き合いや生き方を学ぶ上でも参考になります。

どちらのアンシリーズも読んでみるとよいです。時代が変化しても人の心の動きは大きくは変わらず、参考になることが多くあります。



『アンと青春』 坂本 司 著 光文社

楽しく仕事をしていたアルバイト店員の主人公アンは、今回向かいの洋菓子屋の店員との関わりができたり、その絡みで和菓子屋の乙女チックな男性正社員との関係がぎくしゃくしたり、店長とも少し気まずい雰囲気となって悩んでしまいます。職場に慣れたアンが、自分の立場をいろいろ考え、悩んだりする様子が現実的で、仕事をするの大変さの一端が理解できます。